
学術情報処理研究論文 PDF 作成指針

国立大学法人情報系センター協議会

1 PDF バージョン

PDF のバージョンは 1.3 以上 1.6 までとして、Adobe Acrobat Reader 5.0 でも閲覧が可能なようにデータを作成してください。

(参考：Microsoft Word 2013 で保存した PDF ファイルのバージョンは 1.5 です)

2 フォントの埋め込みについて

閲覧者の環境に左右されることなく、論文を確実に正しく表示するため、**フォントを埋め込んで PDF を作成**してください。なお、フォントのライセンス設定によっては、PDF への埋め込みが禁止されていることがありますのでご注意ください。

また、外字フォントの使用はできるかぎり避けてください。

3 ファイルサイズ

フォント埋め込み式 PDF では、大きくても **10 ページあたり、1 メガバイト程度を目安**としてください。画像が多く、PDF のファイルサイズが大きすぎる場合は、大きさを調整してください。ただし、画像などの表示の著しい劣化がないように注意してください。

冊子などをスキャニングして作成した PDF (ImagePDF) の場合は、3 メガバイト (10 ページ程度の場合) 程度を目安としてください。

4 画像の解像度

通常は、各アプリケーションのデフォルト設定のままでかまいません。具体的には、一般的なレーザープリンタの解像度 600dpi までを推奨しています。

ただし、画像情報が多い場合は、必要に応じて画像の解像度を下げてファイルサイズを調整してください。

5 PDF 内部からのリンクについて

PDF のリンク機能の使用は、対象 URL が変更された場合、リンク切れが発生します。J-STAGE で公開後は、論文ファイルを変更することができませんので、外部サイトへのリンクはお勧め

しません。

ただし、論文内に含まれる参照情報を利用しやすくするため、そのファイル自身の別の箇所を参照するリンクは設定可能です。

6 セキュリティについて

提出していただく PDF ファイルには、**セキュリティを設定しない**でください。

なお、J-STAGE に掲載する際には、改ざんされたファイルが流通することを防止するために、PDF のセキュリティ機能を利用して「文書の変更」、「文書アセンブリ」、「フォームフィールドの入力」、「注釈」の各項目を「許可しない」に設定してから公開します。

7 しおりについて

PDF の「しおり」は、原則としてつけないこととしています。必要があつてつける場合は、以下の指針に従ってください。

- PDF ファイルを開いた時の初期表示は、「ページのみ」とすること（しおりを表示しない）
- 「表示」以外のしおりの動作は使用しないこと
- 英語論文では英文でしおりをつけること（本文中の見出しをそのまま用いるのが望ましい）

8 PDF 作成時の注意事項

PDF に写真などの画像データが含まれている場合で、かつその一部を隠す必要がある場合は、画像そのものを加工するか、Acrobat バージョン 8 以降を利用している場合は「墨消し」機能を使ってください。ワープロソフトや PDF 作成ソフト等で、画像の上に黒い四角形等のオブジェクトを重ねただけでは、それが取り外されてしまう危険性があります。